

会 議 録

- 1 附属機関の会議の名称
平成28年度第4回水戸市健康づくり推進協議会
- 2 開催日時
平成29年3月2日（木）午後1時30分から午後2時15分まで
- 3 開催場所
茨城県立健康プラザ3階 大会議室
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 委員 原毅，土井幹雄，青木かを里，猿田範雄，大澤賢祐，奥田猛，岩間秀男，菊池興安，安齊昭子，保立武憲，矢田部秀夫，田上恵子，石渡勇，堀江恵子，田中真己，袴塚孝雄
 - (2) 執行機関 根本一夫，大曾根明子，川津英臣，清水圭子，谷津好行，咩野洋一，小林秀一郎，岡部裕子，龍田晴美，青野朱実，加藤正恵，澤島暁子，筒井貴恵
- 5 議題及び公開・非公開の別
 - (1) 水戸市健康増進・食育推進計画（第2次）（素案）について（公開）
 - ア 報告事項
水戸市健康増進・食育推進計画（第2次）（素案）について
パブコメ結果について
 - イ 議事事項
水戸市健康増進・食育推進計画（第2次）（素案）について
 - (2) その他（公開）
- 6 非公開の理由 適用なし
- 7 傍聴人の数（公開した場合に限る。） 0人
- 8 会議資料の名称
 - ・平成28年度第4回水戸市健康づくり推進協議会次第
 - ・水戸市健康増進・食育推進計画（第2次）（素案）
 - ・意見公募手続実施結果

9 発言の内容

- 議長 前回からの計画案の修正追加点について、事務局より説明をお願いします。
- 執行機関 パブリックコメントの御意見が1件ありましたが、これによる計画の修正はありません。また、前回の計画からの変更点はありません。文言の訂正のみしました。
- 議長 内容について説明がありました。御意見や御質問がありましたらお願いします。49 ページのアルコールの摂取についてですが、40 g と言うと一般の人には分かりにくいと思います。カッコ等を用いて、日本酒何合とか表記してはどうでしょうか。
- 執行機関 追記いたします。
- ___委員 若い世代を、20 歳代とした理由は何でしょうか。
- 執行機関 若い世代とは、と考えた結果、親元を離れる年代、あとは親になる年代として重点的に食育に取り組んでいきたいと思い、このように見直ししました。
- ___委員 18 歳、大学に行ったりと大きく生活が変わりますね。推奨してほしいと思います。
- ___委員 14 ページの健康寿命についてですが、以前は①から③の説明がありましたが、削除した理由はなぜでしょうか。それと今回は年次比較がありましたが、これも削除した理由はなぜでしょうか。
- 執行機関 庁内検討会議で分かりにくいと意見がありましたので、市町村が用いることのできる介護保険データを使用したもののみ提示しました。
- ___委員 健康寿命が伸びたと新聞に載っていましたが、最新のものは載せないのでしょうか。
- 執行機関 3年に一度、国からデータが示されますが、今回の計画には反映することはできません。
- ___委員 39 ページですが、目標指標が、自分の健康に関心を持っている人の割合でしたが、健診を受けた人の割合になった理由は何でしょうか。病院やJAから情報提供を受けるとか聞きましたが、企業との連携など、受診率向上と合わせて目標値を上げた理由は何でしょうか。
- 執行機関 目標指標の変更についてですが、自分の健康に関心を持っている人の割合は現状値が94%で、目標値が95%としていましたが、数値の変動が少ないため、変更いたしました。
- 議長 健康への関心は高いのですが、受診率は低いので、この目標も提示するとよいのではないのでしょうか。
- 執行機関 市の目標指標は、他計画においても2つなので、統一したいと思います。
- ___委員 38 ページの特定健康診査の受診率についてですが、受診率が25.9%で、現状値が70.5%になっていますが、特定健康診査以外の健診も現状に含まれているのでしょうか。
- 執行機関 受診率25.9%は、水戸市の国民健康保険に加入している人の受診率になっています。アンケート結果は、職域や人間ドックで健康診査を受けた人も含まれています。

____委員 36 ページの受診率と現状値についてですが、注釈にアンケートと表記した方がよいのではないのでしょうか。子宮がんとか肺がんの数値が低いようですが。

執行機関 アンケートの概要は15ページに掲載しています。また、36ページの※印2で説明しております。目標値の変更については、①国の目標は40%ですが、6水総は50%なので合わせました。肺がん検診については、実績よりもアンケート値の方が低くなっていますが、水戸市では結核健診と合わせて肺がん検診を実施しているので、周知不足と考えられます。

____委員 がん検診は対象が40歳以上ですが、アンケートは20歳以上を対象としているので、そのことが関係しているのではないのでしょうか。

執行機関 アンケートの対象は20歳以上としていますが、検診対象年齢に合わせて母数を変えています。

____委員 56 ページの食文化についてですが、水戸市は納豆消費日本一になりました。個人的には、主な事業の一番上に載せてほしいと思います。

議 長 御配慮願います。それと皆さんへお話ししたほうがよいところがあります。30ページの胃がん検診対象者が、平成28年度から変わりました。また、中学生へのピロリ菌検査を実施する予定です。中学2年生は貧血検査を行っているので、一緒に採った血液でピロリ菌検査もできます。子宮がん検診では、超音波検査とHPV検査を追加するようになります。また、COPDや喘息、肺炎、受動喫煙の問題など、重点推進事業に慢性腎臓病や糖尿病を取り入れました。それと以前から、クレアチニン検査を取り入れ、腎臓機能が分かるようにしたり、水戸市は他市町村の健診と違うことをやっていることを付け加えたいと思います。

____委員 子宮がん検診については、____医師らが市長に嘆願して実現しました。細胞診やHPV検査など、国内でも2県しか実施していません。茨城モデルになると思います。

議 長 今はお金がかかりますが、20年から30年後には医療費が抑えられます。

____委員 子宮がん検診、ピロリ菌検査、腎臓病検査など、市民に分かるようにアピールしてほしいと思います。例えば、教材やリーフレットを学校で配るとか。水戸市のがん検診受診率は低いと言われますが、水戸市はこんなにやっています。他の機関で受けている人、JA以外からも情報提供してもらってはと思います。

議 長 検討の余地があると思います。子どもから親に渡してもらうなど、やっぱり広報だと思います。テレビの影響は大きいです。

執行機関 市民への周知ですが、リーフレットを作成し、全戸配布する予定です。関心を高めてもらうために、保護者へのチラシ配布が有効だと思います。卒業式で配ったり、引き続き工夫していきたいと思います。

議 長 これにて第4回健康づくり推進協議会を終了いたします。

執行機関 本日は貴重な御審議ありがとうございました。